



感性コミュニケーション～ 男女脳差理解による組織力アップ

2018年10月に刊行した『妻のトリセツ』のヒットなど、今注目されている脳科学者の1人。AI（人工知能）開発者の観点から人間の脳のコミュニケーションパターンを研究し、男性に多い「事実文脈」と女性に多い「心文脈」といった思考パターンの違いを解き明かしました。それらを基礎に、よりよい対話の在り方を提案するわかりやすい解説などお話しただけです。



くろかわ いほこ
黒川伊保子氏

株式会社 感性リサーチ 代表取締役
人工知能研究者、感性アナリスト、随筆家
日本ネーミング協会理事、日本文藝家協会会員

【と き】令和2年 6月9日（火）

16:00～17:20

【ところ】東天紅
上野本店 3F「鳳凰の間」

台東区池之端1-4-1 TEL 3828-5111



【プロフィール】

1959年、長野県生まれ、栃木県育ち。
1983年奈良女子大学理学部物理学科卒。

ヒトと人工知能の対話研究の立場から、コミュニケーション・サイエンスの新領域を拓いた、感性研究の第一人者。脳の気分を読み解くスペシャリスト（感性アナリスト）である。

1983年奈良女子大学理学部物理学科を卒業、コンピュータ・メーカーに就職し、人工知能（AI）エンジニアを経て、2003年、ことばの潜在脳効果の数値化に成功、株式会社感性リサーチを設立。大塚製薬「SoyJoy」のネーミングなど、多くの商品名の感性分析に貢献している。

また、男女の脳の「とっさの使い方」の違いを発見し、人類のコミュニケーション・ストレスの最大の原因を解明。その研究成果を元に多くの著書が生み出されている。中でも、『妻のトリセツ』『夫のトリセツ』は、家庭の必需品と言われ、併せてミリオンセラーに及ぶ勢い。

新型コロナウイルス感染予防の観点から、開催を延期・中止にする場合がございます。
その際は参加申込みの皆様には事前に連絡いたします。

お申し込みはFAX 又は郵送で！

TEL 03-5818-1151 FAX 03-5818-1141

令和2年6月9日 黒川伊保子氏講演会

〒110-0015

台東区東上野1-2-1 朝日信用金庫西町ビル5階

公益社団法人
上野法人会

■本申込書は、当日受付の際にもお出し下さい。

参加者名

法人名

会員No. (宛名シールに記載)

TEL

FAX

携帯電話等 (日中繋がりやすい連絡先をご記入ください)

会員以外の方、又は会員で会員No.が不明な方は住所の記入をお願い致します。

住所